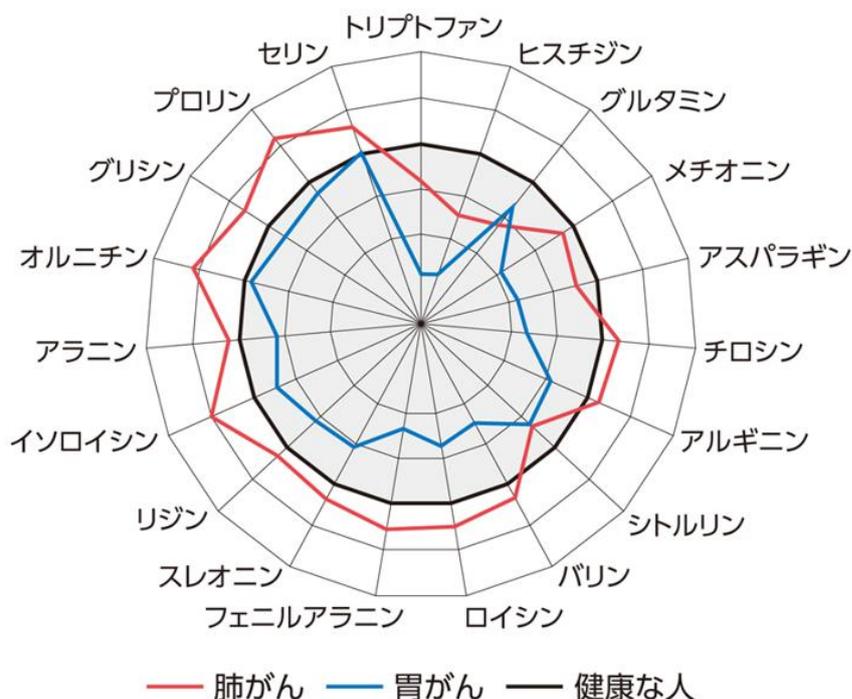


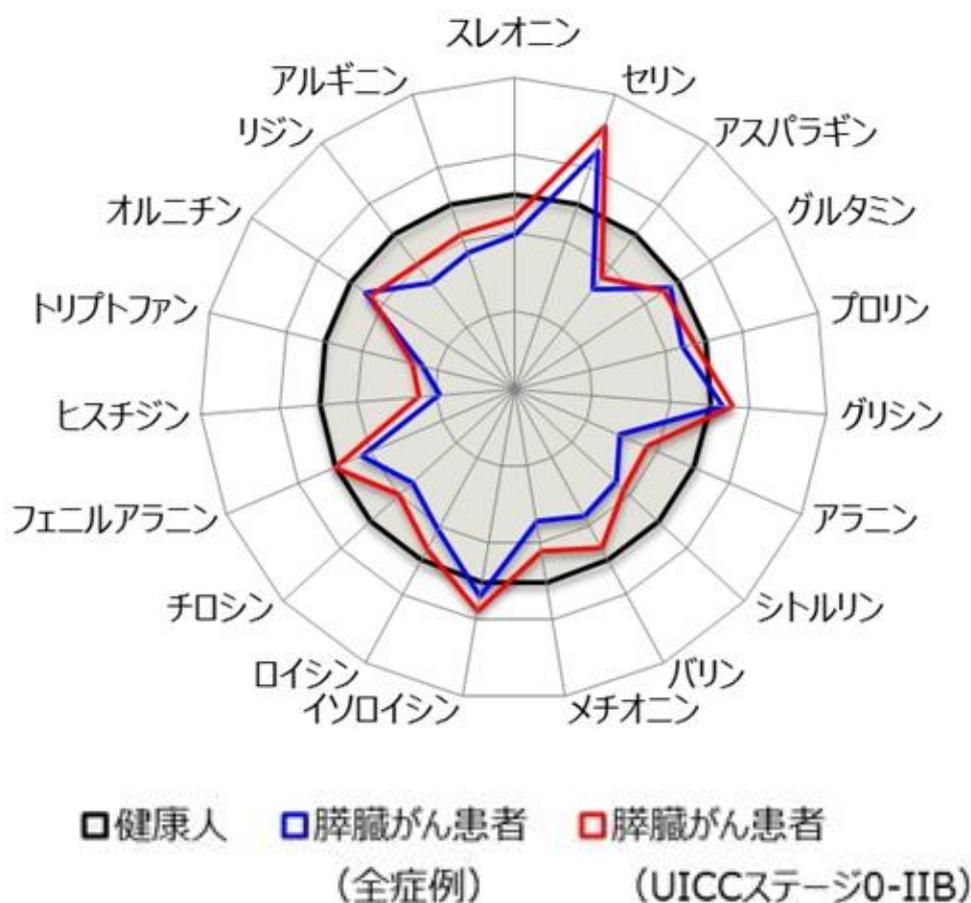
# アミノインデックスによる膵がんの診断について

血液中のアミノ酸濃度のバランスは、健康な人では厳密にコントロールされていますが、**がん**になると早期の段階から変化します。

**アミノインデックス**は、そのバランスを解析することで**がんのリスク**を評価する検査です。



多施設の共同研究により、膵臓がん患者では健康な人に比べ、セリン濃度が高値を示し、トリプトファンおよびヒスチジン濃度が低値を示すことがわかりました。



また、手術可能な段階（UICCステージⅡBまで）の患者でも進行がんと同様の血中アミノ酸濃度バランスの変化を示すことが判明しました。



⑧

アミノインデックスは、あくまでも癌のリスクを評価するものであり、CT、MRIや内視鏡のように、癌そのものを同定する検査ではありません。

アミノインデックス検査は、

当院で施行できます。

